連結貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明 平成27年3月末 自己資本比率(バーゼルⅢ基準)

(単位:百万円)			
	公表 連結貸借対照表	付表 参照番号	「資本構成の開示」 国際様式の該当番号
	金額		
(資産の部)			
現金預け金	644,276		
コールローン及び買入手形	291,126		
買入金銭債権	44,816		
特定取引資産	39,824		
金銭の信託	3,100		
有価証券	2,596,855	6-a	
貸出金	7,367,972	6-b	
外国為替	7,923		
リース債権及びリース投資資産	50,273		
その他資産	70,182		
有形固定資産	74,328		
無形固定資産	18,380	2	
退職給付に係る資産	6,019	3	
繰延税金資産	1,543	4-a	
支払承諾見返	69,502	_	
貸倒引当金	△ 52,637		
投資損失引当金	△ 75		
資産の部合計	11,233,412		
(負債の部)	11,250,112		
預金	8,680,664		
譲渡性預金	511,241		
コールマネー及び売渡手形	125,577		
債券貸借取引受入担保金	423,020		
特定取引負債	25,877		
付た取り良債 借用金	· ·		
	171,561		
外国為替	193		
社債	10,000		
新株予約権付社債	60,085		
その他負債	138,631		
退職給付に係る負債	21,841		
睡眠預金払戻損失引当金	527		
偶発損失引当金	2,243		
ポイント引当金	256		
特別法上の引当金	11		
繰延税金負債	62,890	4-b	
支払承諾	69,502		
負債の部合計	10,304,127		
(純資産の部)			
資本金	90,845	1-a	
資本剰余金	54,884	1-b	
利益剰余金	631,218	1-c	
自己株式	△ 47,512	1-d	
株主資本合計	729,435		
その他有価証券評価差額金	198,543		
繰延ヘッジ損益	886	5	
為替換算調整勘定	4,818		
退職給付に係る調整累計額	△ 5,666		
その他の包括利益累計額合計	198,581		3
新株予約権	331		1b
少数株主持分	936	7	
純資産の部合計	929,285		
負債及び純資産の部合計	11,233,412		
(注)規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一		』 節囲に其づく連結貸供対略	表」の記載け劣略しております

⁽注)規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であるため、「規制上の連結範囲に基づく連結貸借対照表」の記載は省略しております。

連結貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明(付表) 平成27年3月末 自己資本比率(パーゼルⅢ基準)

※「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に関する開示事項」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれています。また、経過措置により自己資本に 算入されている項目については本表には含んでおりません。

1. 株主資本

(1)	連結貸	借文	昭夫
\ I /		II V	1 557 4X

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
資本金	90,845	
資本剰余金	54,884	
利益剰余金	631,218	
自己株式	△ 47,512	
株主資本合計	729 435	

参照番号 1−a 1-b 1-c 1-d

(2)自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
普通株式等Tier1資本に係る額		普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額 調整前)
うち、資本金及び資本剰余金の額	145,729	
うち、利益剰余金の額	631,218	
うち、自己株式の額(△)	47,512	
うち、上記以外に該当するものの額		

国際様式の 該当番号 1a

> 2 1c

2. 無形固定資産

(1)連結貸借対照表

(単位:百万円)

(1) 建相負值的無数		(平位:日/3/1/
連結貸借対照表科目	金額	備考
無形固定資産	18,380	

参照番号 2

上記に係る税効果 5,800 全額費用認識した場合の繰延税金資産

(2)自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
無形固定資産 のれんに係るもの	-	
無形固定資産 その他の無形固定資産	12,579	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外 (ソフトウェア等)、税効果控除後
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	ı	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	1	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	ı	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係	_	
るものに限る。)に係る調整項目不算入額		

該当番号 9

国際様式の

20 24 74

3. 退職給付に係る資産

(単位:百万円)

(1) 建帕貝伯科無权		(年位:日カロ)
連結貸借対照表科目	金額	備考
退職給付に係る資産	6,019	

参照番号 3

上記に係る繰延税金負債 5,497

(2)自己資本の構成		(単位:百万円)
自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
退職給付に係る資産の額	522	繰延税金負債控除後

国際様式の 該当番号 15

4. 繰延税金資産

(1)連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
繰延税金資産	1,543	
繰延税金負債	62,890	

参照番号
4−a
1-h

その他の無形固定資産の税効果勘案分	5,800 全額費用認識した場合の繰延税金資	産
退職給付に係る資産に係る繰延税金負債	5,497	

(2)自己資本の構成 (単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額 とは一致せず
一時差異に係る繰延税金資産	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額 とは一致せず
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る 調整項目不算入額	_	

国際様式の
該当番号
10
10

21	
25	
75	

連結貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明(付表) 平成27年3月末 自己資本比率(バーゼルⅢ基準)

5. 繰延ヘッジ損益

14	\ ` +	4+	44	/++	44	N73	=
() 連	笳	目	佰	Χ·I	肥	ᅑ

(単位:百万円) 連結貸借対照表科目 参照番号 金額 備考 繰延ヘッジ損益 886 5

(2)自己資本の構成 (単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
繰延ヘッジ損益の額	884	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの

国際様式の 該当番号

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1)連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
有価証券	2,596,855	うち 金融機関向け出資等99,027百万円
貸出金	7,367,972	劣後ローンを含む うち 金融機関向け出資等87,146百万円

参照番号
6−a
6-b

(2)白己咨太の構成 (単位・古万四)

(2)目亡質本の情队		(単位:日方円)	
自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	囯
自己保有資本調達手段の額	145		
普通株式等Tier1相当額	145		
その他Tier1相当額	-		
Tier2相当額	=		
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		
その他Tier1相当額	-		
Tier2相当額	=		
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	156,046		
普通株式等Tier1相当額	29,034		
その他Tier1相当額	3,129		ı
Tier2相当額	32,955		1
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調 整項目不算入額	90,926		
その他金融機関等(10%超出資)	29,981		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		1
その他Tier1相当額	-		1
Tier2相当額	-		
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	29,981		

国際様式の 該当番号
16
37
52
17
38
53
18
39
54
72
19

7. 少数株主持分

(1)連結貸借対照表

(単位:百万円)

(1) を研究日が加め		(+ E: 1751 3/
連結貸借対照表科目	金額	備考
少数株主持分	936	

参照番号
7

(2)自己資本の構成

(単位:百万円)

(と)日に貝本の構成		(年世.日月日)
自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
普通株式等Tier1資本に係る額	-	算入可能額(調整後少数株主持分)勘案後
その他Tier1資本に係る額	260	算入可能額(調整後少数株主持分)勘案後
Tier2資本に係る額	61	算入可能額(調整後少数株主持分)勘案後

	国際様式の 該当番号
ſ	5
ſ	34-35
ſ	48-49

貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明 平成27年3月末 自己資本比率(バーゼルⅢ基準)

(単位:百万円)

	(単位:百万円)	•	
	公表 貸借対照表	付表 参照番号	「資本構成の開示」 国際様式の該当番号
	金額		
(資 産 の 部)			
現金預け金	631,435		
コールローン	291,126		
買入金銭債権	44,816		
特定取引資産	39,740		
金銭の信託	3,100		
有価証券	2,584,711	6-a	
貸出金	7,393,120	6-b	
外国為替	7,861		
その他資産	50,475		
有形固定資産	70,709		
無形固定資産	17,982	2	
前払年金費用	12,625	3	
支払承諾見返	71,957		
貸倒引当金	△ 50,320		
投資損失引当金	△ 75		
資産の部合計	11,169,267		
(負債の部)			
預金	8,715,108		
譲渡性預金	518,641		
コールマネー	125,577		
債券貸借取引受入担保金	396,176		
特定取引負債	25,880		
借用金	156,250		
外国為替	194		
社債	10,000		
新株予約権付社債	60,085		
その他負債	110,702		
退職給付引当金	19,049		
睡眠預金払戻損失引当金	527		
偶発損失引当金	2,243		
ポイント引当金	215		
操延税金負債	65,119	4	
支払承諾	71,957		
負債の部合計	10,277,731		
(純資産の部)	, ,		
資本金	90,845	1-a	
資本剰余金	54,884	1-b	
利益剰余金	594,407	1-c	
自己株式	△ 47,512	1-d	
株主資本合計	692,625	, ,	
その他有価証券評価差額金	197,745		
繰延ヘッジ損益	834	5	
評価・換算差額等合計	198,579	Ĭ	3
新株予約権	331		1b
純資産の部合計	891,536		1.5
負債及び純資産の部合計	11,169,267		
ススペンポスエッポロロ	11,109,207	I	

貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明(付表) 平成27年3月末 自己資本比率(バーゼルⅢ基準)

※「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に関する開示事項」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれています。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでおりません。

1. 株主資本

(1)貸借対	照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	金額	備考
資本金	90,845	
資本剰余金	54,884	
利益剰余金	594,407	
自己株式	△ 47,512	
株主資本合計	692 625	

参照番号 1-a 1-b 1-c 1-d

(2)自己資本の構成

(単位:百万円)

	自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
普通梅	k式等Tier1資本に係る額	692,625	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額 調整前)
	うち、資本金及び資本剰余金の額	145,729	
	うち、利益剰余金の額	594,407	
	うち、自己株式の額(△)	47,512	
	うち、上記以外に該当するものの額	_	

国際様式の 該当番号

1a 2 1c

2. 無形固定資産

(1)貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	金額	備考
無形固定資産	17,982	

参照番号

上記に係る税効果 5,675 全額費用認識した場合の繰延税金資産

(2)自己資本の構成

(単位:百万円)

.(2) 自己資本的情况		(丰区: 日/31]/
自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
無形固定資産 その他の無形固定資産	12,307	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外 (ソフトウェア等)、税効果控除後
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	1	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	

該当番号 9

国際様式の

20 24 74

3. 前払年金費用

(1)貸借対照表

(単位・五五四)

(1) 具佰刈思衣		(単位:日万円)
貸借対照表科目	金額	備考
前払年金費用	12,625	

参照番号

上記に係る繰延税金負債 5,497

(2)自己資本の構成

(単位:百万円)

(と)日日資本の情况		(丰臣:日2711)
自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
前払年金費用の額	7.127	繰延税金負債控除後

国際様式の 該当番号 15

4. 繰延税金資産

(1)貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	金額	備考
繰延税金資産	-	
繰延税金負債	65,119	

参照番号

その他の無形固定資産の税効果勘案分	5,675 全額費用認識した場合の繰延税金資産	E E
前払年金費用に係る繰延税金負債	5,497	

(2)自己資本の構成		(単位:百万円)
自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額 とは一致せず
一時差異に係る繰延税金資産	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額 とは一致せず
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	_	
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る 調整項目不算入額	_	

国际様式の 該当番号
10

21
25
75

貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明(付表) 平成27年3月末 自己資本比率(バーゼルⅢ基準)

5. 繰延ヘッジ損益

/ - 1	١	化	<i>1</i> ±	44	022	耒
(7)	Ħ	什	रत	始	ᆓ

(単位:百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	834		5

(2)自己資本の構成

(<u>単位:百万円)</u>

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
繰延ヘッジ損益の額	831	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算 差額等」として計上されているものを除いたもの

国際様式の 該当番号 11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1)貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	金額	備考
有価証券	2,584,711	うち 金融機関向け出資等94,185百万円
貸出金	7,393,120	劣後ローンを含む うち 金融機関向け出資等87,146百万円

参照番号
6−a
6-b

(2)自己資本の構成 (単位:百万円) 自己資本の構成に関する開示事項 金額 備考 自己保有資本調達手段の額 145 普通株式等Tier1相当額 145 その他Tier1相当額 Tier2相当額 意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額 普通株式等Tier1相当額 その他Tier1相当額 Tier2相当額 少数出資金融機関等の資本調達手段の額 155,982 普通株式等Tier1相当額 30.911 その他Tier1相当額 3,335 Tier2相当額 35,118 少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調 86,617 整項目不算入額 その他金融機関等(10%超出資) 25,203 特定項目に係る十パーセント基準超過額 特定項目に係る十五パーセント基準超過額 その他Tier1相当額 Tier2相当額 その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普 通株式に係る調整項目不算入額 25,203

	国際様式の 該当番号
1	10
	16
	37
	52
	17
	38
	53
,	
	18
	39
	54
	72
	_
	19
	23
	40

55

73